

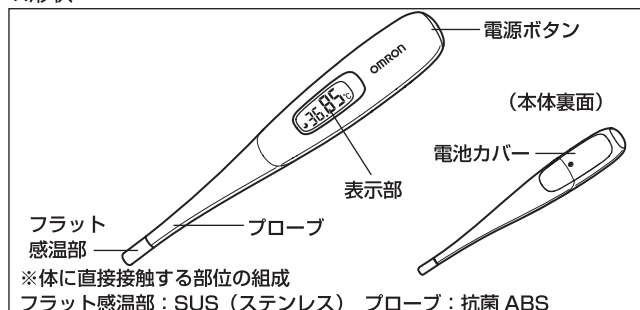
オムロン 婦人用電子体温計 MC-683L

【禁忌・禁止】

- ・検温結果の自己診断、治療は危険です。医師の指導にしたがってください。
- ・【自己診断は、病気が悪化する原因になります。】
- ・人の検温以外に使用しないでください。
- ・【動物などを無理に測ろうとすると、暴れてけがをする原因になります。】
- ・本製品は口中用の体温計です。口中以外(わきや耳など)で検温しないでください。
- ・【正しい検温ができません。耳などを傷つける原因になります。】
- ・本体が水などでぬれた状態で検温しないでください。
- ・【正しい検温ができません。病気が悪化する原因になります。】
- ・感温部を含むプローブをきみ切らないでください。
- ・【事故や故障の原因になります。】
- ・乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- また、お子様だけでのご使用はさけてください。
- ・【自分で測ろうとしてけがをする原因になります。】
- ・電池やねじ、電池カバーは乳幼児の手の届かないところに置いてください。
- ・【乳幼児が電池や電池カバーを飲み込む恐れがあります。】
- ・電池を加熱したり、火の中に入れたりしないでください。
- ・【破裂などにより、けがの原因になります。】

【形状・構造及び原理等】

* 1.形状



* 2.構成

付属品

お試し用電池（アルカリボタン電池 LR41、内蔵）	2個
収納ケース	1個
取扱説明書（品質保証書付き）	1部
医療機器添付文書（本書）・EMC技術資料	1部
omron式美人基礎体温表	1部

* 3.動作原理

本製品は、サーミスタの抵抗変化を利用して温度を検出し、測定開始から約10秒後の予測値を実測測定終了（約5分間）まで表示し、それ以降は、実測値の最高温度を0.01℃単位で表示する電子体温計である。

4.本体寸法及び質量

寸 法	：20(幅)×136.8(長さ)×12.7(厚さ)mm
質 量	：約14g（電池含む）

5.電気的定格

電 源	：アルカリボタン電池 LR41×2個（DC3V）
電撃保護	：内部電源機器 BF形装着部
消費電力	：0.01 W

* 6.性能及び安全性に関する規格等

- (1) 最高温度保持機能：実測した最高温度値を保持し一定時間表示する
- (2) デジタル表示：実測した体温をデジタル表示する
- (3) 最大許容誤差： $\pm 0.05^{\circ}\text{C}$ (35.00～38.00℃)
 $\pm 0.10^{\circ}\text{C}$ (32.00～34.99℃, 38.01～42.00℃)
※標準室温23℃にて恒温水槽で実測測定した場合
※試験は JIS T 1140：2014による
- (4) 電源電圧：試験前後の温度表示の差：婦人用 $\pm 0.1^{\circ}\text{C}$
- (5) 防 浸：試験1回目と2回目及び1回目と3回目の温度表示値の差：婦人用 0.04℃以下
- (6) 測温範囲：32.00～42.00℃
- (7) 最小表示単位：0.01℃
- (8) 測定範囲外告知：32.00℃未満のとき「L」を表示、42.00℃を超えると「H」を表示
- (9) 感 温 部：サーミスタ
- (10) 測定方式：予測・実測（ピークホールド方式）
- (11) 体温表示：デジタル表示4桁+℃表示、0.01℃毎
- (12) 使用環境周囲温度：+10～+40℃ 相対湿度：30～85%RH

7.EMC適合

本製品はEMC規格IEC 60601-1-2：2007に適合しています。

*【使用目的又は効果】

測温部を部位に接触させて、口腔（舌下）の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示すること。

*【使用方法等】

- 1.収納ケースから取り出し、電源ボタンを押して電源を入れます。
- 2.「L」が表示されたら感温部を舌下のつけ根にあて、口を閉じます。
- 3.予測検温を終了するまで、本体を保持します。
- 4.予測検温終了のブザーで、予測検温結果を確認します。
- 5.予測検温のみの場合は、電源ボタンを押して電源を切ります。実測検温の場合はそのまま検温を続けます。
- 6.予測検温開始から約5分で測定が終了しブザーが鳴ります。
- 7.実測検温結果を確認し、電源ボタンを押して電源を切ります。詳細については、取扱説明書をよくお読みください。

【使用上の注意】

- 1.指定の電池を使ってください。
- 2.電池の⊕⊖極を正しく入れてください。
- 3.周囲温度が10～40℃のところに、1分以上おいてから使用してください。
- 4.強い静電気や電磁波のある場所、磁石等の近くで使用しないでください。
- 5.本体を収納ケースに入れる際は、本体の向きが正しいことを確認してください。
- 6.アルコールを使って汚れを拭き取る場合、表示部にかからないようにしてください。汚れを落とすときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- 7.本体は防水ではありません。本体内部に水などが入らないようにしてください。
- 8.本体や収納ケースに強い衝撃を与えたり、落としたり、踏んだりしないでください。
- 9.分解や修理、改造をしないでください。

*【保管方法及び有効期間等】

* 1.保管方法

次のような環境に保管してください。

保管環境周囲温度：-20～+60℃

相対湿度：10～95%RH

次のようなところに保管しないでください。

- (1) 水のかかるところ。
- (2) 高温・多湿、直射日光、ほこり、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- (3) 傾斜、振動、重圧、衝撃（運搬時を含む）のあるところ。
- (4) 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

2.耐用期間

※標準的な使用期間：5年〔自己認証（当社データ）による〕

【保守・点検に係る事項】

- ・使い終わったら、体温計はいつも清潔にしてください。
- ・汚れがひどいときは、やわらかい布を水またはぬるま湯に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。
- ・体温計の感温部をアルコールに浸したり、熱湯（50℃を超える湯）で消毒しないでください。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社

電話：0120-30-6606

（オムロン お客様サービスセンター）